政策　06　市民協働・行政運営に関する政策

施策　03　効率的な行財政運営の推進

あるべき姿

効果的で効率的な行財政運営が、安定的かつ継続的に行われています。

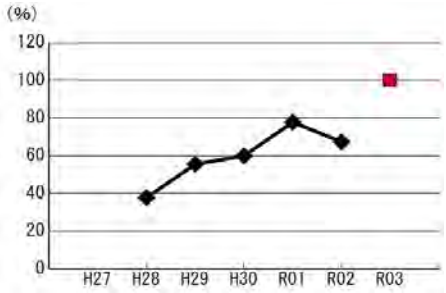
■施策の成果状況と評価

指標①

施策成果目標の達成率（%）

【総合政策課】

基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)	対基準値
―	77.8	67.4	100.0	☂（低下）



対前年度：☂（低下）

目標達成度：（低）

評価

（状況）施策に設定された45の成果指標の基準値と令和2年度実績値を比較したところ、改善した施策が31、横ばいが2、悪化した施策が12となっています。

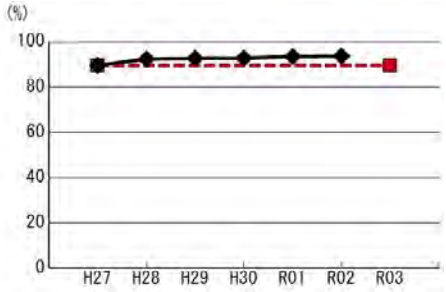
（要因）達成率が、前年度（77.8%）と比較して10.4ポイント低下していますが、基本事業新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、事業の中止や制約を加えざるを得なかったことが挙げられます。
（※本指標は、初期値がないため、前年度値からの比較にて、成果状況を評価しています。）

指標②

経常収支比率（%）

【財政課】

基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)	対基準値
89.5	93.4	93.6	89.5	☂（低下）



対前年度：☂（低下）

目標達成度：（低）

評価

（状況）経常収支比率は、基準値（89.5%）と比較して、4.1ポイント増加しました。

（要因）地方消費税交付金の増加や法人事業税交付金の新設により経常一般財源が増加したものの、会計年度任用職員の任用に伴う人件費や扶助費などの経常経費が大幅に増加したことが挙げられます。

■基本事業の成果状況と評価

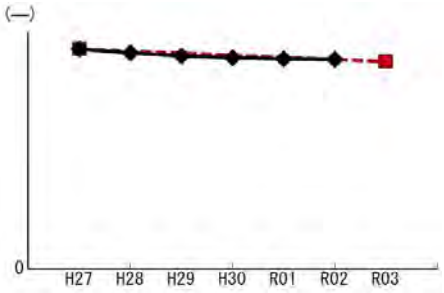
基本事業01　健全な財政運営の推進

指標

財政力指数（―）

【財政課】

基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)
0.742	0.709	0.707	0.700



評価

（状況）財政力指数は、基準値（0.742）と比較し0.035ポイント減少しました。

（要因）地方特例交付金等の増加により基準財政収入額が増加したものの、社会福祉費及び地域社会再生事業費等の増加により基準財政需要額の増加が上回ったことが挙げられます。

対基準値	対前年度	目標達成度
(横ばい)	(横ばい)	(中)

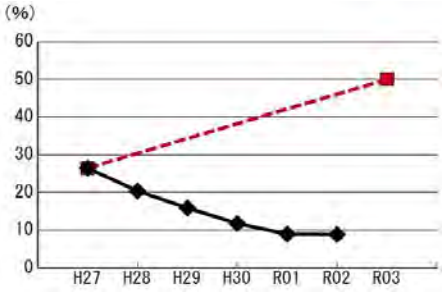
基本事業01　健全な財政運営の推進

指標

将来負担比率（%）

【財政課】

基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)
26.5	9.0	8.9	50.0



評価

（状況）将来負担比率は、基準値（26.5%）と比較して、17.6ポイント減少しました。

（要因）大型事業が落ち着いたことに伴い地方債償還額が発行額を上回り、将来負担額の根幹である地方債現在高が減少したことが挙げられます。

対基準値	対前年度	目標達成度
(向上)	(向上)	(達成)

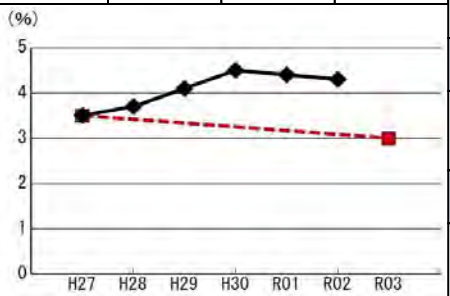
基本事業01　健全な財政運営の推進

指標

実質公債費比率（%）

【財政課】

基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)
3.5	4.4	4.3	3.0



評価

（状況）実質公債費比率は、基準値（3.5%）と比較して、0.8ポイント増加しました。

（要因）近年の地方債借入により、元利償還金が増加したことが挙げられます。

対基準値	対前年度	目標達成度
(低下)	(向上)	(低)

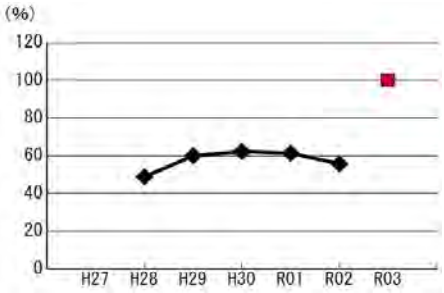
基本事業02　成果を重視した行政経営の推進

指標

基本事業成果目標の達成率（%）

【総合政策課】

基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)
-	61.4	55.8	100.0



評価

（状況）基本事業に設定された223の成果指標の基準値と令和2年度実績値を比較したところ、改善したものが125、横ばいが11、悪化したものが82、比較不可が6となっています。

（要因）基本事業成果目標の達成率が、前年度（61.4%）と比較して5.6ポイント低下している要因として、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業の中止や制約を加えざるを得なかったことが挙げられます。
（※本指標は、初期値がないため、前年度値からの比較にて、成果状況を評価しています。）

対基準値	対前年度	目標達成度
(低下)	(低下)	(低)

基本事業03　公共施設等マネジメントの推進

指標

市民１人あたりの公共施設等維持管理費（円）

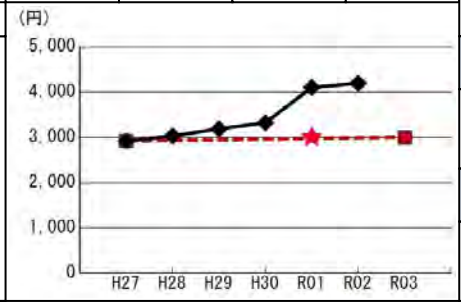
【資産管理課】

基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)	対基準値
2,915	4,101	4,191	3,000	(低下)

評価

（状況）市民1人あたりの公共施設等維持管理費は、基準値（2,915円）と比較して、1,276円増加しています。

（要因）適正な維持管理に努めていますが、道路・学校を中心とした施設老朽化に伴う歳出増に対し、施設統廃合等のスリム化が追い付いていない状況です。
　安全管理のための維持管理は継続的に実施する一方、長期的視点に立ちながら、予防保全による修繕費圧縮、利用改善・施設最適化の検討等による、数値改善に積極的に取り組んでいきます。



対前年度：(横ばい)
目標達成度：(低)

基本事業03　公共施設等マネジメントの推進

指標

公共施設（建築物）総数（施設）

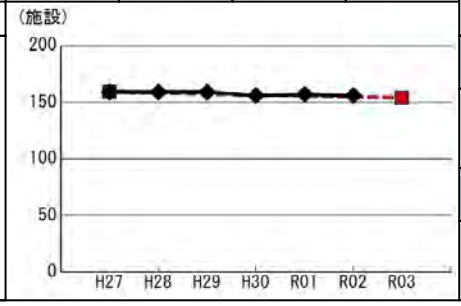
【資産管理課】

基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)	対基準値
159	157	156	154	(向上)

評価

（状況）公共施設（建築物）数は、基準値（159施設）と比較して3施設減少、前年度と比較して1施設減少しています。

（要因）内訳は「文化財収蔵室分室(旧南放課後児童ｸﾗﾌﾞ)(売却)」及び「彩の国鴻巣宿観光トイレ(解体)」の2施設減と、「コウノトリ野生復帰センター（新規整備）」の1施設増です。
　継続的に全体総量最適化も進めており、今後ともコストと利用実態のバランスの諸検討を進め、施設最適化を進めていきます。



対前年度：(向上)
目標達成度：(中)

基本事業04　情報の適切な管理・提供

指標

個人情報漏えい件数（件）

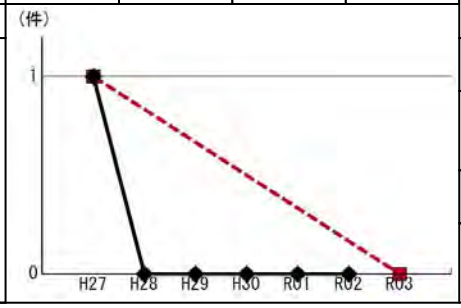
【ICT推進課】

基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)	対基準値
1	0	0	0	(向上)

評価

（状況）個人情報漏えい件数は、前年度と同様に0件でした。

（要因）マイナンバーなどの特定個人情報を取り扱う事務が増える中、新人職員研修においてセキュリティに関する講義を行うとともに、毎年、全職員を対象にセキュリティ研修を実施することにより、個人情報の取扱いに対する意識の向上を図っております。今後も引続き、研修やコンパスを使ったアンケートの実施などを通じて、現状を維持できるよう努めます。



対前年度：(向上)
目標達成度：(達成)

基本事業04　情報の適切な管理・提供

指標

基幹系システム（税・住民基本台帳）の安定稼動率（%）

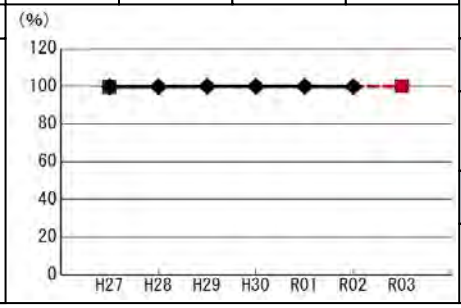
【ICT推進課】

基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)	対基準値
99.9	100.0	99.9	100.0	(横ばい)

評価

（状況）基幹系システムの安定稼働率は99.9%であり、昨年と比較すると0.1%減少しました。

（要因）総合行政システム（G.Be_U）用サーバのハードウェアメンテナンス時の作業により、誤ってAPサーバが一時的（約3分間）にサービス停止したことで、通信エラーが生じたものです。それ以外のネットワーク及びシステムについては、適切に管理・運用できております。今後も引き続き、安定したシステム運用が維持できるように努めます。



対前年度：(低下)
目標達成度：(中)

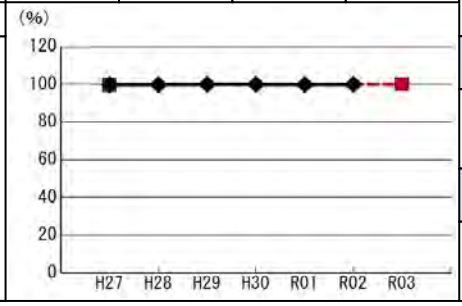
基本事業04　情報の適切な管理・提供

指標	基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)	対基準値
庁内ネットワークの安定稼動率（%）【ICT推進課】	99.9	99.9	100.0	100.0	(向上)

評価

（状況）庁内ネットワークの安定稼動率は100%となっており、昨年と比較すると0.1%上昇しております。

（要因）安定稼働率は100%で目標値を達成することができました。成果が向上した理由としては、ネットワークを適切に管理することにより、障害が発生することなく運用できたことが挙げられます。今後も引き続き、適切な管理･運用を行うことにより、安定したネットワーク環境が維持できるように努めます。



対前年度：(向上)　目標達成度：(達成)

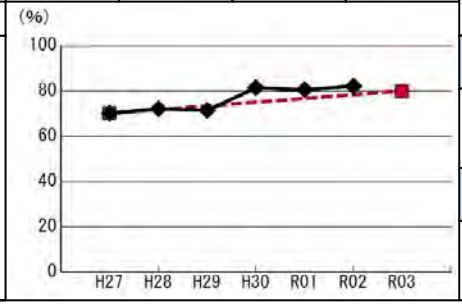
基本事業05　効果的・効率的な組織体制の構築

指標	基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)	対基準値
適材適所の人材配置がなされていると思う市職員の割合（%）【職員課】	70.1	80.6	82.1	80.0	(向上)

評価

（状況）適材適所の人材配置がなされていると思う職員の割合は、基準値（70.1%）と比較して、12ポイント向上し、目標値を達成しています。

（要因）毎月実施する職員相談や人事異動に向けた自己申告書による配属希望先の把握及び希望者を対象とした職員面談により、職員の異動希望や状況を把握し、経験や資格、適性等を考慮した人事配置に努めていることによるものと考えます。
今後も自己申告書の活用や所属長ヒアリングを実施し、職員の能力、適性等を踏まえ、適正な人事配置に努めます。



対前年度：(向上)　目標達成度：(達成)

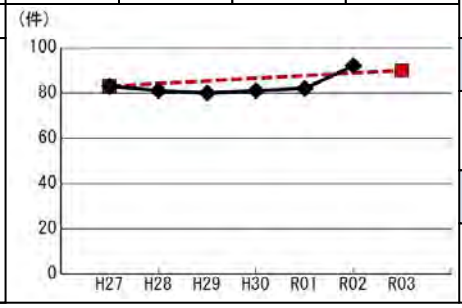
基本事業05　効果的・効率的な組織体制の構築

指標	基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)	対基準値
民間活力導入件数（件）【総合政策課】	83	82	92	90	(向上)

評価

（状況）民間活力導入件数は、基準値（83件）と比較して、9件増加、前年度と比較して、10件増加しています。

（原因）施設のあり方の検討を進める中、新たな施設やサービスの導入に至っていないことに加え、利用停止施設が生じたことで、導入件数は減少する一方、新たな指定管理者制度の導入が進んでいるいる結果と考えられます。
行革の推進にあたり、民間活力導入は不可欠な要素でもあり、今後とも積極的導入を検討します。



対前年度：(向上)　目標達成度：(高)

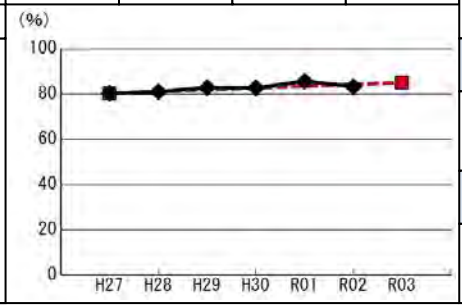
基本事業06　市民に応える人材の育成

指標	基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)	対基準値
職員の応対や仕事ぶりに満足している市民の割合（%）【職員課】	80.3	85.6	83.2	85.0	(向上)

評価

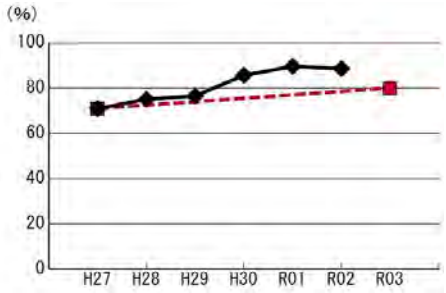
（状況）職員の対応や仕事ぶりに満足している市民の割合は、基準値（80.3%）と比較して、2.9ポイント向上し、目標値を達成しています。

（要因）職員が市民の目線に立ったサービスの提供に努めたことや、各研修等による効果と考えます。今後も研修等の実施により職員の資質を高め、市民サービスの向上に取り組んでまいります。

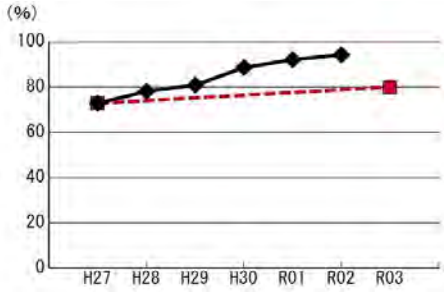


対前年度：(低下)　目標達成度：(高)

基本事業06　市民に応える人材の育成

指標	資質が向上していると思う市職員の割合（%）【職員課】	基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)	対基準値
		70.9	89.5	88.5	80.0	（向上）
評価	（状況）資質が向上していると思う職員の割合は、基準値（70.9%）と比較して、17.6ポイント向上し、目標値を達成しています。 （要因）平成28年度から実施している人事評価制度により、所属長と部下による実績評価に対する相互確認及び所属長による助言・指導が行われていることや、近隣自治体と合同で実施する研修及び技術系職員の専門研修への参加等が挙げられます。今後も合同研修への参加や自治人材開発センター等外部研修機関への派遣等を実施し、職員の資質向上に努めます。					対前年度 （低下） 目標達成度 （達成）

基本事業06　市民に応える人材の育成

指標	質の高い業務を遂行していると思う市職員の割合（%）【職員課】	基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)	対基準値
		72.8	92.0	94.2	80.0	（向上）
評価	（状況）質の高い業務を遂行していると思う職員の割合は、基準値（72.8%）と比較して、21.4ポイント向上し、目標値を達成しています。 （要因）多様化・高度化する市民ニーズに応えるため、地域懇談会を開催し、各地域から出された問題に迅速に対応していることなどが挙げられます。今後も市民ニーズや行政課題に迅速に対応できるよう研修等を通じて人材育成を図り、業務遂行能力の向上に努めます。					対前年度 （向上） 目標達成度 （達成）